

令和 7 年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

目 次

I	令和7年度事業報告 概要説明	4
II	実施事業	6
1	法人の運営基盤強化	
1.	組織・事務局体制の充実	6
(1)	事務局体制	6
(2)	監査及び理事会・評議員会の開催	6
(3)	研修会の参加	8
(4)	事務・事業執行体制効率化の推進	10
2.	福祉系大学との連携	10
	ソーシャルワーク実習生受入事業の実施	10
3.	職員の講師派遣	11
4.	自主財源確保の取り組み強化	11
	会費・寄付	11
5.	日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事業	12
(1)	募金実績	12
(2)	災害見舞金配付状況	12
6.	長崎県共同募金会諫早市支会の事業	12
(1)	長崎県共同募金会諫早市支会運営委員会の開催	12
(2)	募金実績	13
7.	長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早支部の事業	13
(1)	長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早支部役員会の開催	13
(2)	諫早市戦没者追悼式の開催	13
(3)	募金実績	13
2	地域福祉活動の推進	
1.	地区社協運営支援	14
(1)	地区社協会長会会議の開催	14
(2)	地区社協活動支援	14
	①支援項目別実績	14
	②地区社協G20の開催	15
	③地区社協総会及び事業への出席	15
	④ふれあいいきいきサロン	16
	⑤子育てサロン活動	17
	⑥福祉協力員設置事業	18
	⑦地区社協リーダー研修会	19
	⑧世代間交流事業	19
	⑨高齢者等見守りネットワーク活動	20
	⑩ふれあい見守り活動事業	20
	⑪ひとり暮らし高齢者の集い	21
	⑫地区懇談会開催の支援	22
	⑬地区社協視察研修受入	22

⑭地区社協の視察研修先及び視察希望団体調整	22
⑮地区社協・地域福祉活動計画（更新）の策定支援	23
2. 地域福祉強化のための施策	23
(1) 第20回諫早市社会福祉大会の開催	23
3. 生きがい学び事業の実施	24
(1) 上山荘生きがい学び講座の開催	24
4. 住民参加による地域福祉の推進	24
(1) 諫早のお米で支えるプロジェクト	24
5. 地域福祉団体及び関係機関・団体との連携及び会議出席	24
(1) 民生委員・児童委員との連携	24
(2) 定期総会及び各種団体開催行事への出席	25
(3) 介護予防と生活支援の語らん場への参加	27
3 ボランティア活動の推進	
1. 福祉意識啓発活動	28
(1) 社協広報紙「かんしゃ」の発行	28
(2) ホームページの更新	28
(3) 収集活動の実施（プルタブ及び使用済切手）	28
(4) イベント型福祉意識啓発活動	28
2. ボランティアセンターの機能強化	29
(1) ボランティア活動の支援	29
(2) ボランティアセンター（相談・登録・斡旋）	30
(3) 諫早市ボランティア連絡協議会への支援	30
(4) 災害ボランティア養成事業	31
(5) ボランティアの養成	31
4 共同募金配分金事業の実施	
1. 配分金事業の推進	33
(1) 赤い羽根共同募金配分金事業	33
(2) 歳末たすけあい募金配分金事業	34
5 福祉総合相談支援事業の実施	
1. ふれあい福祉相談事業の実施	35
(1) ふれあい福祉相談センターの運営	35
(2) ふれあい電話相談	35
(3) 相談状況	36
2. 福祉資金貸付事業の実施	37
(1) 生活福祉資金貸付事業の受託運営	37
(2) 緊急小口資金等特例貸付の借受人フォローアップ支援	38
(3) 諫早市社会福祉協議会福祉資金貸付事業の運営	39
3. 日常生活自立支援事業の受託運営	39
(1) 援助活動の実績	40
(2) 契約状況内訳	40
(3) 活動状況	40
4. 成年後見申立相談援助	40

6 福祉教育推進事業の実施	
1. 福祉教育の推進	4 1
(1) 福祉教育推進事業協力校の指定	4 1
(2) 福祉体験学習の支援	4 2
2. 介護機器貸与事業	4 2
3. シニア美術手工芸作品展の開催	4 2
4. 障害者美術手工芸作品展（心の花展）の開催	4 2
7 施設管理経営（指定管理）の受託	
1. 諫早市社会福社会館の管理・経営	4 3
2. 諫早市上山荘南館の管理・経営	4 3
3. 福祉施設巡回バスの運行	4 4
4. その他	4 4
8 その他の事業の実施	
1. 諫早市水難者慰霊祭の開催	4 6
2. その他	4 6
各種委員の推薦	4 6

I 令和7年度事業報告 概要説明

近年、少子高齢化の進展、家族形態の変容、雇用形態の変化、近隣関係の希薄化などを背景に、様々な生活課題が深刻化しています。

令和7年度は、世界情勢の変化による経済の不透明、物価高騰、生活困窮や社会的孤立などの課題も多く残っています。

本会は、近年の社会情勢の変化を踏まえ、令和4年に策定した第4次地域福祉活動計画に基づき、地域の福祉活動を担う「人づくり」、住民同士で支え合い助け合う「地域づくり」、困りごとを解決できる「仕組みづくり」を大きな柱として、身近な地域で寄り添える体制の整備に取り組みました。

地域の福祉活動を担う「人づくり」として、わかりやすい福祉情報を逐次発信し福祉活動に係る人を増やすとともに、学校と福祉教育に関する取り組みを話し合い、多様性を認め合う地域社会に向けた環境づくりに取り組みました。【P. 28, 31】

また、住民同士で支え合い助け合う「地域づくり」として、地区・校区社会福祉協議会と連携を密にして地域の集いの場づくりの充実に向け取り組み、見守り、支え合い、助け合い活動の充実に向け取り組みました。【P. 14～18】

困りごとを解決できる「仕組みづくり」として、誰もが悩み事を抱え込まず安心した生活が送れるよう積極的なアプローチを行い、各相談支援機関との連携を強化して問題の解決と世帯の自立に結び付く対応を心がけました。【P. 35～40】

【重点施策】

1. 法人の運営基盤強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6

市社協は、社会福祉法に規定される公的な性格を持つ民間団体であり、組織のガバナンスや専門性の確保など緊張と自覚も持った組織運営の充実に努めました。

また、市民のみなさんにわかりやすく親しみやすい広報紙の紙面づくり、見やすいホームページの提供、LINE や Instagram など SNS の発信を強化し、地区社協の活動や市内の地域福祉活動を紹介するなど広報活動の強化を図りました。

基金や積立金などの安定的な運用と補助金、委託料の確保に努めるとともに予算の適正かつ効果的な執行と経費節減等に取り組み、健全・適正な経営に努めました。

2. 地域福祉活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・P14

市社協の基礎組織である20の地区・校区社会福祉協議会と、地区社協会長会や地区社協G20を開催し、地域性に応じた持続可能な地区社協の活動が展開できるよう取り組むとともに、地域課題に対応した福祉活動を学ぶ研修会を開催し、見守り活動、子どもを中心とした地域のつながりや居場所づくりについて地区で取り組む場づくりの支援を行いました。

3. ボランティア活動の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・P28

ボランティアセンターにおいて、ボランティアのコーディネートの強化を図り住民の参加の促進を図るとともに、講座・研修会を企画し、ボランティア活動に取り組みやすい環境の整備に努めました。併せて福祉体験学習の協力者を養成する研修会を開催し、福祉を担う人づくりに向け福祉教育の充実に努めました。

また、各地区で行われているふれあいいきいきサロンにおいてレクリエーションの支援を行うボランティアの養成を行い、その運営の支援を行いました。

大規模な災害に備え、被災地の復興支援において災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、災害時相互協力協定機関と連携して災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施し、災害ボランティアセンターの協力者の養成を行いました。

4. 共同募金配分金事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・P33

市民の総参加で寄せられた共同募金の配分金を活用し、高齢者福祉、障害児者福祉、児童・青少年福祉、母子寡婦福祉の活動の支援及び助成を行いました。

物価高騰の影響や様々な生活上の課題に直面し、生活に困窮している世帯に対して、諫早市内の企業・個人から寄贈いただいたお米や物資、歳末たすけあい募金の配分金を活用した食料加工品等を提供し、住民の心身の負担軽減を図りました。

5. 福祉総合相談支援事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・P35

市民のみなさんが気軽に利用できる相談窓口として、ふれあい福祉相談センターを開設し、広報紙等により相談窓口の周知を図りました。また、見守りが必要な住民に対し、生活上の不安や悩みを傾聴するふれあい電話を実施し、住民が悩みを抱え込まず安心した生活が送れるよう相談対応をしました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に必要な資金の貸付を行った「生活福祉資金特例貸付」や資金の貸付を通して世帯の自立を図る「生活福祉資金」の借受者に対し、面接や電話等によるアプローチを行い、生活状況を把握し、困窮する世帯に対し、相談機関と連携しながら借受者の自立や生活再建に向けた相談対応等の支援を行いました。

6. 福祉教育推進事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・P41

小・中学校及び高等学校、また、地域や事業所における福祉教育において、障害者や高齢者の疑似体験などを通じ、相手の立場になって考え、共感し、手助けができる力を養う機会をつくりました。高齢者や障害者の美術手工芸作品展を開催し、当事者の理解や社会参加の促進を図りました。

7. 施設管理経営（指定管理）の受託・・・・・・・・・・・・・・・・・・P43

社会福社会館と上山荘南館の指定管理施設の設置目的を十分踏まえ、誰もが気軽に利用できるよう、利用者の利便性の向上を図りました。また、高齢者向けの生きがい講座を開催し、高齢者の社会参加と健康の増進を図りました。

Ⅱ 実施事業

1 法人の運営基盤強化

1. 組織・事務局体制の充実

(1) 事務局体制

総務課、地域支援課、地域福祉センター上山荘（2課1施設）

【職員体制】

	一般	契約	臨時・パート	市派遣	計
総務課	2	1	1	1	5
地域支援課	7	3	2	—	12
上山荘	—	1	2	—	3
計	9	5	5	1	20

(2) 監査及び理事会・評議員会の開催

・理事（11人） ・監事（2人） ・評議員（20人）

【理事会の開催】

	議 事
第1回 令和7年 5月27日	議案第1号 令和6年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）の専決処分の承認について
	議案第2号 令和6年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）の専決処分の承認について
	議案第3号 令和6年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会事業報告の承認について
	議案第4号 令和6年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支決算の承認について
	議案第5号 定時評議員の招集について
	議案第6号 評議員選任・解任委員の選任について
	議案第7号 評議員候補者の推薦等について
	議案第8号 次期理事候補者及び監事候補者の推薦について
	報告第1号 社会福祉充実計画における社会福祉充実残額の算定について
	報告第2号 会長・常務理事の職務執行状況報告について

	議 事
第2回 令和7年6月 13日	議案第9号 会長、副会長及び常務理事の選定について 議案第10号 評議員候補者の推薦について 議案第11号 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 報告第3号 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会公印規程の一部改正について
第3回 令和8年3月 19日	議案第12号 令和8年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会事業計画について 議案第13号 令和8年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支予算について 議案第14号 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 議案第15号 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会契約職員就業規則の一部改正について 議案第16号 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会臨時職員就業規則の一部改正について 議案第17号 社会福祉法人諫早市社会福祉協議会パートタイム職員就業規則の一部改正について 議案第18号 評議員会の招集について 報告第4号 各種施行細則の改正について 報告第5号 会長・常務理事の職務執行状況報告について

【監査】

	議 事
令和7年 5月14日	令和6年度事業及び会計監査

【評議員会の開催】

	議 事	
第 1 回 令和 7 年 6 月 1 0 日	議案第 1 号	令和 6 年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）の専決処分の承認について
	議案第 2 号	令和 6 年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）の専決処分の承認について
	議案第 3 号	令和 6 年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会事業報告の承認について
	議案第 4 号	令和 6 年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支決算の承認について
	議案第 5 号	理事及び監事の選任について
第 2 回 令和 8 年 3 月 2 7 日	議案第 6 号	令和 8 年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会事業計画について
	議案第 7 号	令和 8 年度社会福祉法人諫早市社会福祉協議会資金収支予算について

（３）研修会の参加

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。

【外部主催研修会及び市社協職員研修】

（人）

月	日	研 修 名	開催地	参加人数
4	3 0	令和 7 年度生活福祉資金運用見直しにおける研修会	オンライン	1
5	9	長崎県社協業務委託費の運用に関する研修会	オンライン	2
	1 3	生活福祉資金(新型コロナ特例貸付)担当者会議	オンライン	1
6	6	システム導入で実現する独自事業法人後見事業の一元管理セミナー	オンライン	1
	1 1	令和 7 年度第 1 回地域共生共育(ともとも)担当者会議	オンライン	1
	1 8	令和 7 年度第 1 回県市町社協ボランティア担当者及び中間支援組織職員会議	オンライン	2
	2 3	成年後見制度利用促進体制整備に関する令和 7 年度市町行政・中核機関担当職員連絡会	オンライン	2

月	日	研 修 名	開催地	参加人数
7	1	日常生活自立支援事業〔福祉サービス利用援助事業〕第1回実施社協連絡会議	オンライン	1
	18	令和7年度共同募金市町支会担当職員研修会	長崎市	1
8	1	地域共生共育(ともとも)推進員研修会	オンライン	1
	12	第4回(令和7年度第1回)仮称「c o r e m o サポート事業」実施検討会議	オンライン	1
9	9	市町社会福祉協議会法人後見支援研修会	オンライン	1
		令和7年度企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進員等研修会	諫早市	1
	16	市町社会福祉協議会法人後見支援研修会	オンライン	1
	24	令和7年度生活困窮世帯等自立支援 SW 連携研修会(基礎編)	長崎市	2
	30	市町社会福祉協議会法人後見支援研修会	オンライン	1
10	7	市町社会福祉協議会法人後見支援研修会	オンライン	1
	14	市町社会福祉協議会法人後見支援研修会	オンライン	1
	20	長崎県市町社会福祉協議会トップセミナー2025	長崎市	1
	29	市町社会福祉協議会法人後見支援研修会	オンライン	1
11	6	令和7年度市町社会福祉協議会法人後見支援研修会〔実践編〕	オンライン	2
	7	令和7年度第2回県市町社協ボランティア担当者及び中間支援組織職員会議	オンライン	2
	12	令和7年度市町社会福祉協議会法人後見支援研修会〔実践編〕	オンライン	3
	13	募金担当者・地域福祉担当者職員セミナー	オンライン	1
	20	日常生活自立支援事業第3回実施社協連絡会	オンライン	3
	28	キントーン操作説明会・教育支援資金繁忙期前研修会	オンライン	3

月	日	研 修 名	開催地	参加人数
1 2	1	令和7年度災害ボランティアセンター立ち上げ研修及び市町社協災害ボランティア担当者会議	長崎市	1
	4	令和7年度第2回地域共生共育(ともとも)担当者会議	オンライン	1
	9	令和7年度長崎県市民後見人候補者等フォローアップ研修会	オンライン	3
	1 6	日常生活自立支援事業第4回実施社協連絡会議	オンライン	4
	2 2	令和7年度コミュニティソーシャルワーク研修会	オンライン	2
1	2 0	令和7年度社協中堅職員研修会	長崎市	1
	2 1	令和7年度社協職員研修会	長崎市	1
	2 7	令和7年度生活困窮世帯等自立支援 SW 連携研修会(応用編)	長崎市	1
2	5	令和7年度第3回県市町社協ボランティア担当者及び中間支援組織職員会議	オンライン	2
	9	生活困窮者レスキュー事業全体会議	長崎市	1
	1 7	第2回募金担当者・地域福祉担当職員セミナー	オンライン	2
	2 4	長崎県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム養成講座	オンライン	1
3	2	知的障害疑似体験スキルアップ研修会	諫早市	1
	5	中間支援組織スタッフ養成	オンライン	1
	2 3	第5回仮称 coremo サポート事業実施検討会議	オンライン	2

(4) 事務・事業執行体制効率化の推進

諫早市との協定に基づき派遣職員1名を受け入れ、執行体制の強化を図りました。

2. 福祉系大学との連携

ソーシャルワーク実習生受入事業の実施

社会福祉士養成校学生の現場実習

【対象】 1人

学 校 名	期 日	時間	人数
長崎純心大学	8 / 1 9 ~ 9 / 2 2 (うち 2 3 日)	1 8 4	1
長崎純心大学、鎮西学院大学 (事前実習)	3 / 3	8	1

3. 職員の講師派遣

関係団体から講師等派遣依頼を受け、職員を派遣しました。

月	日	講義内容	主催
9	3	令和7年度要約筆記者養成講座 「日本国憲法と基本的人権の尊重」 「社会福祉の歴史と理念」	いさはや要約筆記者会
10	29	令和7年度要約筆記者養成講座 「中途失聴者・難聴者の臨床心理」 「カウンセリングの基礎理論」 「対人援助の基礎理論」、「観察技術」	いさはや要約筆記者会
11	6	「成年後見制度について」	長崎県立希望が丘高等特別支援学校

【地区社協関係】

月	日	講義内容	主催
8	30	福祉協力員研修会 「福祉協力員の役割について」	西諫早地区社協
12	9	福祉協力員研修会 「福祉協力員の役割について」	森山地区社協
12	10	福祉協力員研修会 「福祉協力員の役割について」	小野地区社協

4. 自主財源確保の取り組み強化

会費・寄付

自治会・町内会のご協力のもと社協会員の加入促進、寄付金の受付け及び赤い羽根共同募金をはじめ各種募金の勧募の推進を図りました。

また、社協広報紙である「かんしゃ」の発行と併せ SNS を活用し、地区社協の活動を紹介するなど広報活動の強化を図りました。

【会費】

	会員数（人）	会費額（円）
普通会費（100円）	41,230	4,123,000
賛助会費（1,000円）	68	437,000
特別会費（5,000円）	152	815,000

【寄付金】

17件	480,255円		
（内訳）	篤志寄附	8件	230,255円
	香典返し	9件	250,000円

5. 日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事業

日本赤十字社長崎県支部諫早市地区の事務局として、赤十字事業（世界の平和と人類の福祉増進に貢献するという理念に基づき活動）を資するために会員の増強を図り、継続して安定した資金の確保活動を行うことを目的に活動資金の募集を実施しました。

(1) 募金実績

勸募時期	目標額（円）	実績額（円）	達成率（％）	1世帯当たり
5月	14,507,000	15,895,240	109.6	500

(2) 災害見舞金配付状況

災害で住居が半壊以上の被災世帯又は、床上浸水の被災世帯に対し、応急的な救援を図ることを目的として、各種救援物資および見舞金・弔慰金を支給しました。

災害見舞金 3世帯 （総額 30,000円）

6. 長崎県共同募金会諫早市支会の事業

長崎県共同募金会諫早市支会の事務局として、高齢者福祉、障害児（者）福祉、児童青少年福祉、地域福祉など、相互のたすけあいを必要とする福祉活動の費用に充てることを目的に募金活動を実施しました。

多くの人に赤い羽根共同募金運動への理解と関心を高めてもらえるよう、市内で行われているイベントに併せた街頭募金・イベント型募金の活動に取り組みました。

(1) 長崎県共同募金会諫早市支会運営委員会の開催

長崎県共同募金会諫早市支会運営委員： 10人 監事2人

- 議案：1. 令和6年度社会福祉法人長崎県共同募金会諫早市支会事業報告の承認について
2. 令和6年度社会福祉法人長崎県共同募金会諫早市支会事務費決算の承認について
3. 令和7年度社会福祉法人長崎県共同募金会諫早市支会事業計画について
4. 令和7年度社会福祉法人長崎県共同募金会諫早市支会事務費予算について

報告第1号 令和7年度配分事業計画内容について

(2) 募金実績

区 分	勧募時期	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率	1世帯 当たり
赤い羽根募金	10月～12月	20,261,000	17,117,099	84.5	440
歳末たすけあい募金	12月	2,600,000	2,726,555	104.9	50

7. 長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早市支部の事業

長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早市支部の事務局として、これまで大戦で亡くなられた戦没者を悼み、平和を祈念することを目的に勧募等を行いました。ご協力いただいた奉賛金は、本市戦没者追悼式のほか、長崎県戦没者追悼式（大村）及び沖縄戦没者追悼式参列の資金となっています。

(1) 長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早市支部役員会の開催

日 時：令和7年7月23日（水）10：00～10：40

(2) 諫早市戦没者追悼式の開催

主 催：長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早市支部

日 時：令和7年10月9日（木）10：00～11：00

会 場：諫早文化会館

参加者：約300人

(3) 募金実績

勧募時期	目標額（円）	実績額（円）	達成率（％）	1世帯当たり
8月	2,697,060	2,049,465	76	60

2 地域福祉活動の推進

1. 地区社協運営支援

市社協の基幹組織である地区社会福祉協議会が、地域性に応じた活動を円滑に展開できるよう、組織運営、各種事業に対する助言や情報提供など行いました。

(1) 地区社協会長会会議の開催

(人)

月 日	議 事	参加人数
7月18日	令和7年度 第1回地区社協会長会会議 ・役員改選 ・令和7年度第1回地区社協G20定例会の報告 ・地区社協地域福祉活動計画の策定状況について	48
3月16日	令和7年度 第2回地区社協会長会会議 ・令和7年度地区社協G20定例会の報告 ・地域特性に応じた地区社協の取り組みについて	40

(2) 地区社協活動支援

各種事業の推進に関する助言や情報提供、サロンの運営や立ち上げ支援などを行いました。

①支援項目別実績

(件)

支援項目	件数
事業活動に関する支援	92
地区社協地域福祉活動計画策定支援	12
サロン立ち上げ・運営に関する支援	48
各種事業打ち合わせ及び会議出席・情報提供	1
地区社協関連事業（サロン以外）に関する相談	20
各種事業（集い等）への出席	11
人材育成・研修に関する支援	24
研修会開催時の調整・講師紹介	18
講師として出席	3
研修会等への出席	3
事務局運営に関する支援	10
総会役員会等への出席	8
補助金等の説明・資料作成	2

支援項目		件数
その他		16
	個別支援・対応	16
合 計		142

②地区社協G20の開催

地区社協相互のネットワークを強化し、地域課題に対する研究協議を行い、地域性に応じた地区社協の活動の充実を図りました。特に、令和7年度は「地区社協への助成金の改正について」を議題とし、地域の支え合い活動の充実に向け協議を行いました。

(人)

月 日	議 事	参加人数
6月26日	第1回定例会 ・地区社協活動の現状 ・地区社協活動の充実に向けた取り組みについて	20
11月27日	第2回定例会 ・令和6年度地区社協別助成状況及び募金実績額について ・地区社協への助成金（案）について	19
2月27日	第3回定例会 ・意見交換（地区社協への助成金の改正について）	16

③地区社協総会及び事業への出席

- ・有喜地区社協地域福祉活動計画策定会議（4月16日）
- ・西諫早小学校区社協総会（4月21日）
- ・多良見東地区社協総会（4月24日）
- ・御館山校区社協総会（4月25日）
- ・喜々津地区社協総会（5月8日）
- ・森山地区社協総会（5月21日）
- ・多良見西地区社協総会（5月23日）
- ・小野地区社協総会（5月23日）
- ・諫小地区社協総会（5月23日）
- ・西諫早地区社協総会（5月24日）
- ・高来地区社協総会（5月30日）
- ・森山地区社協「防減災研修会」（7月16日）
- ・本野地区社協「富川源流祭並びに本野地区合同追悼法要」（7月25日）

- ・西諫早地区社協「福祉協力員研修会」（８月３０日）
- ・本野地区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（９月９日）
- ・有喜地区社協「有喜地区敬老会」（９月２１日）
- ・西諫早小校区社協研修会（１０月３日）
- ・御館山校区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（１０月２０日）
- ・上山地区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（１０月２１日）
- ・喜々津地区社協「評議員・福祉協力員研修会」（１０月２２日）
- ・北小校区社協「一人暮らし高齢者の集い（お楽しみ会）」（１０月３０日）
- ・長田地区社協「ひとり暮らし高齢者のつどい」（１１月１１日）
- ・真津山小校区社協「一人暮らし高齢者を励ます集い」（１１月１１日）
- ・西諫早地区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（１１月１２日）
- ・西諫早小校区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（１１月１３日）
- ・上諫早地区社協「世代間交流会」（１１月１８日）
- ・諫小地区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（１０月２０日）
- ・小長井地区社協「ひとり暮らし高齢者の集い」（１１月２７日）
- ・上山地区社協「三世代交流スポーツ大会」（１１月３０日）
- ・森山地区社協「防減災まちあるき」（１１月３０日）
- ・多良見東地区社協「評議員・福祉協力員研修会」（１２月３日）
- ・森山地区社協「福祉協力員会議・研修会」（１２月９日）
- ・小野地区社協「福祉協力員会議・研修会」（１２月１０日）
- ・有喜地区社協「ボランティアスクール閉校式」（１月１７日）

④ふれあいいきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは全地区社協で実施され、外出機会が減った高齢者のみなさんが地域の身近な場所で、地域住民と気軽に交流することができる集いの場として、１６１箇所ですalon活動が行われました。

【ふれあいいきいきサロン活動実績】

No.	地区社協名	開設数 (箇所)	開催回数 (回)	利用者延べ数 (人)	ボランティア 延べ数(人)
1	諫小地区	7	80	634	258
2	上山地区	9	144	1,042	521
3	上諫早地区	3	59	327	280
4	北小校区	3	22	403	128
5	西諫早小学校区	8	128	1,377	886
6	西諫早地区	11	144	1,605	916
7	御館山校区	3	96	1,910	430

No.	地区社協名	開設数 (箇所)	開催回数 (回)	利用者延べ数 (人)	ボランティア 延べ数 (人)
8	本野地区	9	1 2 2	8 6 2	4 9 4
9	長田地区	4	4 8	3 2 6	1 3 7
10	高来地区	1 2	1 6 8	1, 1 8 1	6 6 4
11	小長井地区	1 6	2 4 1	1, 8 3 8	1, 0 1 1
12	森山地区	1 6	2 4 4	1, 5 6 7	5 1 2
13	小野地区	5	6 2	5 8 2	2 1 2
14	有喜地区	7	9 6	8 7 4	2 6 8
15	小栗地区	1 2	3 2 1	2, 9 0 6	1, 2 0 9
16	飯盛地区	1 4	2 2 0	1, 6 4 2	1, 0 2 3
17	真津山小校区	5	6 2	4 0 8	6 1 7
18	多良見東地区	9	1 5 5	1, 3 5 5	9 5 7
19	喜々津地区	8	9 0	9 8 2	4 6 1
20	多良見西地区	3	5 4	4 6 8	1 8 1
合 計		1 6 4	2, 5 5 6	2 2, 2 8 9	1 1, 1 6 5

※3箇所は、休止 ※1箇所は、年度中廃止

⑤子育てサロン活動

子育てサロンは、13地区社協で取り組まれ、16箇所のサロンが実施されました。未就学児の親子が、地域の人々とのふれあいなどを通じ、子育てに対する不安の解消を図り、地域で子育てを見守る体制づくりが行われています。

【子育てサロン活動実績】

No.	地区社協名	開設数 (箇所)	開催回数 (回)	利用者延べ数 (人)	ボランティア 延べ数 (人)
1	諫小地区	1	1 2	2 1 7	2 8
2	上山地区	1	1 2	1 1 3	4 6
3	北小校区	1	1 1	4 6	1 4 0
4	西諫早地区	2	1 2	1 5 6	1 3 1
5	御館山校区	1	1 2	9 8	8 0
6	長田地区	1	1 2	2 9 0	6 3
7	森山地区	1	1 1	4 6	4 9
8	有喜地区	1	0	0	0

No.	地区社協名	開設数 (箇所)	開催回数 (回)	利用者延べ数 (人)	ボランティア 延べ数 (人)
9	飯盛地区	2	2 4	2 3 5	7 0
10	真津山小校区	4	3 5	1 8 3	1 6 0
11	多良見東地区	2	6 3	1, 2 9 4	2 8 7
12	喜々津地区	1	1 2	3 7	8 1
13	多良見西地区	1	1 2	6 0	3 3
合 計		1 9	2 2 8	2, 7 7 5	1, 1 6 8

※ 3箇所は、休止

⑥福祉協力員設置事業

福祉協力員は、地区社協会長の委嘱を受け、住民の困りごとに気づき、声かけ活動や見守り活動を行い、地区社協の事業に積極的に取り組むなど、地域の福祉力を高めることを目的に活動しています。

今年度は、15地区社協で、民生委員・児童委員等地区社協の構成員とともに協力しながら活動しています。

【福祉協力員設置状況】 設置地区：15地区 福祉協力員数：168人

地区社協名	人数 (人)	地区社協名	人数 (人)
諫小地区	1 4	森山地区	9
上山地区	1 0	小野地区	1 2
上諫早地区	6	有喜地区	9
北小校区	5	真津山小校区	1 2
西諫早小学校区	1 5	多良見東地区	1 0
西諫早地区	1 8	喜々津地区	1 1
御館山校区	1 5	多良見西地区	1 0
小長井地区	1 2		

⑦地区社協リーダー研修会

地区社会福祉協議会の役員等に対象に、地域課題への気づきや地区社協活動に求められている役割を学ぶ機会を提供し、地校区社協の中心となる人材の育成と地校区社協の活動の一層の充実を図りました。

【日 時】令和7年10月21日（火）10：00～12：00

【参加者】31人

【内 容】（1）講義「いま、求められる地区社協活動とは」

講師：鎮西学院大学 総合社会学部 社会福祉学科
准教授 岩永 耕氏

（2）グループワーク

「これからの地区社協活動で取り組みたいこと」

⑧世代間交流事業

高齢者や子育て世帯など、同じ地域に生活をしながら普段顔をあわせることが少ない多世代が交流することで、新たな交流が生まれお互いに支えあう関係の構築につながりました。

実施地区 11地区、実施回数 41回

No.	地区社協名	実施回数	内 容
1	諫小地区	1	通学合宿
2	上山地区	1	三世代交流スポーツ大会
3	上諫早地区	1	上諫早小学校の児童と地域の高齢者の交流
4	西諫早小学校区	3	通学合宿（西諫早小学校児童・保護者・老人会・ボランティア等の交流） 山川町いきいきサロンと西諫早小学校地域子ども教室の交流会
5	西諫早地区	2	ボランティアとの花苗植え交流、年賀状交流事業
6	森山地区	1	ふれあいモルック大会
7	有喜地区	10	環境整備（花の苗植え）、塩作り体験、敬老会参加、園児・高齢者とのふれあい餅つき
8	真津山小校区	5	花だより事業、おもしろ科学実験、餅つき
9	多良見東地区	5	スポーツレクリエーション大会、七夕のつどい、ハロウィン、ふれあい年賀状など

No.	地区社協名	実施回数	内 容
1 0	喜々津地区	1 1	グランドゴルフ大会、山美幼稚園児との交流、ふれあい年賀状、しめ縄づくり、鬼火焚きなど
1 1	多良見西地区	1	スティック・フロアーカーリング

⑨高齢者等見守りネットワーク活動

ひとり暮らし高齢者等の見守りネットワーク協力員が安心して活動できる体制整備を行い、市と協働で地域における共助の推進を行いました。

【見守りネットワーク構成状況】

◎要援護者登録数 2, 272人

◎見守りネットワーク協力員活動保険加入者 566人

要援護者登録とは

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、重度の障害者など、日常生活に手助けが必要な人や、災害時の避難にあたって支援が必要となる人をあらかじめ把握し、普段から地域に住む人同士で支えあい、助け合う地域づくりを目指すものです。

⑩ふれあい見守り活動事業

一人暮らし高齢者等を対象にふれあいと見守り活動の一環として、お弁当等を配付しました。

【ふれあい見守り活動事業実績】

No.	地区社協名	実 施 延べ数 (回)	対象者 延べ数 (人)	ボランティア 延 べ 数 (人)
1	諫小地区	3	214	39
2	上諫早地区	5	119	34
3	北小校区	4	768	87
4	西諫早地区	5	587	47
5	御館山校区	1	101	46
6	本野地区	4	152	72
7	長田地区	1	105	18
8	高来地区	15	791	141
9	森山地区	3	457	97

No.	地区社協名	実 施 延べ数 (回)	対象者 延べ数 (人)	ボランティア 延 べ 数 (人)
1 0	小野地区	2	1 4 4	6 7
1 1	有喜地区	1	1 5 4	3 0
1 2	小栗地区	1	3 0 0	1 7
1 3	飯盛地区	1 1	1, 6 7 5	1 7 6
1 4	真津山小校区	1	8 4	3 0
1 5	多良見東地区	1	1 7 8	1 0
1 6	喜々津地区	1	1 8 7	2 3
1 7	多良見西地区	1	8 7	7
合 計		6 0	6, 1 0 3	9 4 1

⑪ひとり暮らし高齢者の集い

ひとり暮らし高齢者の方々の仲間づくりや社会参加及び高齢者の健康を願い、実施しました。

【ひとり暮らし高齢者の集いの実施状況】

No.	地区社協名	回数 (回)	人数 (人)
1	諫小地区	1	4 0
2	上山地区	1	6 7
3	北小校区	1	7 3
4	西諫早小学校区	1	1 0 8
5	西諫早地区	1	1 3 4
6	御館山校区	1	4 3
7	本野地区	1	1 6
8	長田地区	1	3 0
9	高来地区	1	2 8
1 0	小長井地区	1	3 8
1 1	有喜地区	1	3 3
1 2	飯盛地区	1	9 1
1 3	真津山小校区	1	3 3
	合 計	1 3	7 3 4

⑫地区懇談会開催の支援

No.	地区社協名	回数	内容	参加者数 (人)
1	上諫早地区	2	あきやま病院より「高齢者の感染症予防と対策について」の講義と、健康維持の支援体制についての意見交換	20
			あきやま病院より「健康で歳を重ねるためには」の講義と、健康維持の支援体制についての意見交換	20

⑬社協視察研修受入

市外の社協等からの視察研修を受入しました。

No.	研修日	依頼先	受入先	内 容
1	1月6日	韓国・馬山大学	諫早市社会福祉協議会	社会福祉協議会の活動について
2	2月26日	川棚町住民福祉推進協議会	諫早市社会福祉協議会 いきいきサロン日の出 県住紫陽花サロン	① 諫早市のふれあいいきいきサロンの取り組みについて ② いきいきサロン日の出、県住紫陽花サロンの活動報告

⑭地区社協の視察研修先及び視察希望団体調整

地区社協及び視察希望団体の視察研修をコーディネートしました。

No.	研修日	依頼先	調整先	内 容
1	10月9日	西諫早小校区社会福祉協議会	佐賀県鏡校区社会福祉協議会	鏡地区社会福祉協議会の取り組みについて
2	11月12日	大村市萱瀬地区諫早地区社会福祉協議会	森山地区社会福祉協議会	災害に関する取り組みについて

⑮地区社協・地域福祉活動計画（更新）の策定支援

地区社協・地域福祉活動計画の期間が終了する地区社協に対して、次期計画を策定する支援を行いました。

No.	地区社協名	期日	内 容
1	有喜地区	4月16日	有喜地区社協地域福祉活動計画更新の策定会 (第2回)
2	本野地区	12月17日 2月17日	①本野地区社協地域福祉活動計画と活動の振り返り(第1回) ②本野地区社協地域福祉活動計画更新の策定会議 (第2回)

2. 地域福祉強化のための施策

(1) 第20回 諫早市社会福祉大会の開催

【日 時】 令和8年1月22日(木) 13:00～15:40

【会 場】 諫早文化会館

【大会テーマ】 とともに語らい、ともに支え合うまちへ

【参 加 者】 約500人

【頭 章】 諫早市社会福祉協議会長表彰

ボランティア個人(永年)	1人
民生委員・児童委員(8年以上)	29人
社会福祉団体(施設)役員(10年以上)	3人

【特別講演】

演 題:「担い手不足をどう乗り越える?～協力の輪の広げ方～」

講 師: NPO 法人 協力アカデミー

代表理事 松原 明 氏

【同時開催】

① ミニ ナイスハートバザール(障害事業所の紹介・相談ブース)

② 諫早市地域包括ケア推進課 パネル展

3. 生きがい学び事業の実施

(1) 上山荘生きがい学び講座の開催

高齢者向けに、健康の増進、各種講座による教養の向上、レクリエーションなどを開催し、高齢者の生きがいづくりに努めました。

【上山荘生きがい学び活動事業】

(人)

講座名	登録会員数	開催延べ数	延べ人数
俳句	9	12	73
手芸	11	24	152
陶芸	23	50	1,020
舞踊	5	29	125
大正琴	9	46	346
実用書道	23	36	375
囲碁	18	50	500
将棋	11	42	162
昭和歌謡	29	24	313
太極拳	17	33	325
社交ダンス	10	41	280
道しるべ	13	12	110
健康体操	13	24	187
ヨガ	22	36	415
合計	213	459	4,383

4. 住民参加による地域福祉の推進

(1) 諫早のお米で支えるプロジェクト

諫早市内の企業、個人から寄贈いただいたお米を、本会の相談窓口を利用された方で生活困窮されている世帯に対し、共同募金を基に準備した加工食品と併せて支給しました。

【寄贈品】米 約320kg（3件の個人、1団体からの寄贈）

5. 地域福祉団体及び関係機関・団体との連携及び会議出席

(1) 民生委員・児童委員との連携

①諫早市民生委員児童委員協議会連合会会長会及び正副会長会への出席
・会長会の出席（12回／年）

②16地区民生委員児童委員協議会定例会への出席（110回／年）

(2) 定期総会及び各種団体開催行事への出席

- ・令和7年度諫早コスモス音声訳の会定期総会（4月10日）
- ・諫早市総合防災訓練担当者会議（4月15日）
- ・令和7年度諫早市老人クラブ連合会総会（4月25日）
- ・令和7年度スポーツ教室開講式（5月8日）
- ・令和7年度諫早市民生委員児童委員協議会連合会総会（5月16日）
- ・令和7年度諫早市総合防災訓練（5月18日）
- ・本明川流域ライムライン全体会議（5月20日）
- ・国際ソロプチミスト諫早認証40周年記念式典（5月23日）
- ・令和7年度手話奉仕員養成講座開講式（昼間の部・夜間の部）（5月26日）
- ・令和7年度諫早更生保護女性会総会（5月30日）
- ・第1回諫早市総合計画審議会及び諫早市まちづくり総合戦略推進会議の合同会議（6月2日）
- ・令和7年度諫早市健康づくり推進協議会委員会（6月2日）
- ・令和7年度第1回諫早市民生委員推薦会（6月4日）
- ・令和7年度諫早市手をつなぐ育成会定期総会（6月7日）
- ・第75回「社会を明るくする運動」（6月9日）
- ・令和7年度諫早市ボランティア連絡協議会総会（6月14日）
- ・令和7年度諫早市母子寡婦福祉会総会（6月15日）
- ・諫早地区犯罪被害者支援ネットワーク会議（6月26日）
- ・令和7年度長崎刑務所におけるワークショップ型施設参観（6月30日）
- ・令和7年度 要約筆記者養成講座開講式（7月2日）
- ・第2回諫早市総合計画審議会及び諫早市まちづくり総合戦略推進会議（7月9日）
- ・令和7年度長崎県市町社会福祉協議会連絡協議会総会（7月9日）
- ・令和7年度第2回諫早市介護予防・日常生活支援推進会議（7月15日）
- ・第75回諫早市「社会を明るくし青少年を非行から守る」決起大会（7月11日）
- ・2025年度諫早つつじ会地方講演会（7月12日）
- ・令和7年度第1回地区社協会長会会議（7月18日）
- ・第68回諫早万灯川まつり（7月25日）
- ・令和7年度諫早市献血推進協議会総会（7月29日）
- ・令和7年度諫早市健康づくり推進協議会専門班「成人後期班」会議（第1回）（7月30日）
- ・令和7年度第2回諫早市民生委員推薦会（8月8日）
- ・令和7年度第1回諫早市地域公共交通協議会（8月8日）
- ・第3回諫早市総合計画審議会及び諫早市まちづくり総合戦略推進会議（8月22日）
- ・令和7年度第6回諫早市老人クラブ連合会カラオケ大会（8月27日）

- ・ピース文化祭総合案内窓口開設セレモニー（９月６日）
- ・ながさきピース文化祭 2025 オープニングセレモニーのんのこ諫早まつり（９月１４日）
- ・第４５回長田地区老人福祉大会（９月２７日）
- ・諫早市市政施行二十周年記念式典（１０月４日）
- ・令和７年度第３回諫早市民生委員推薦会（１０月７日）
- ・諫早市土地利用政策策定検討協議会委員委嘱状交付式及び第１回諫早市土地利用政策策定検討協議会（１０月１７日）
- ・第１７回諫早市ねんりんスポーツ大会（１０月２３日）
- ・長田地区戦没者追悼式（１０月２５日）
- ・諫早パラフェス第１６回ふれあいと交流のつどい（１０月２５日）
- ・第２４回北諫早地区老人クラブ福祉大会（１０月２８日）
- ・令和７年度諫早市健康づくり推進協議会専門班「成人後期班」会議（第２回）（１０月２９日）
- ・第４回諫早市総合計画審議会及び諫早市まちづくり総合戦略推進会議（１１月６日）
- ・令和７年度諫早市要保護児童対策地域協議会代表者会議（１１月１１日）
- ・令和７年度第３回諫早市介護予防・日常生活支援推進会議（１１月１２日）
- ・令和７年度第１回健康福祉審議会高齢福祉部会（１１月１３日）
- ・第４８回有喜地区老人福祉大会（１１月１４日）
- ・小野地区老人福祉大会（１１月２４日）
- ・令和７年度第１９回諫早市老人福祉大会（１１月２６日）
- ・令和７年度諫早商工会議所会員大会（１１月２６日）
- ・諫早市民生委員・児童委員感謝状贈呈並びに委嘱状伝達式（１１月２９日）
- ・第１９回いさはや障害者福祉大会（１２月６日）
- ・２０歳未満飲酒防止ならびに飲酒運転撲滅街頭キャンペーン（１２月８日）
- ・令和７年度県央県南地域高齢者救急医療体制連絡会総会（１２月１２日）
- ・第２回諫早市土地利用政策策定検討協議会（１２月２５日）
- ・令和７年度諫早市地域包括ケア推進協議会（１月１５日）
- ・第５回諫早市総合計画審議会及び諫早市まちづくり総合戦略推進会議（１月１５日）
- ・南地区老人クラブ連合会新年祝賀交流会（１月２１日）
- ・令和７年度健康福祉審議会（１月２３日）
- ・令和７年度諫早市健康づくり推進協議会委員会（２月３日）
- ・令和７年度長崎県母子寡婦福祉会研修会第１回運営委員会（２月１８日）
- ・令和７年度諫早市婦人大会（２月２２日）
- ・令和７年度本野地区老人福祉大会（２月２７日）
- ・第４７回南地区老人クラブ連合会福祉大会（３月７日）
- ・令和７年度諫早市地域包括支援センター運営協議会（３月１１日）

- ・令和7年度中地区老人クラブ連合会福祉大会（3月15日）
- ・第42回真津山地区老人クラブ連合会福祉大会（3月15日）
- ・「健康いさはや21運動」報告会（3月18日）
- ・令和7年度諫早市防災会議（3月23日）
- ・ながさきピース文化祭2025 諫早市実行委員会第6回総会（3月25日）
- ・第3回諫早市土地利用政策策定検討協議会（3月27日）

（3）介護予防と生活支援の語らん場への参加

地域の実情に応じた福祉活動を展開するために「介護予防と生活支援の語らん場」に参加し、地域の福祉ニーズの実態把握に努めました。

No.	エリア	実施地区	参加回数
1	中央	上山地区	1 回（7/29）
2	東部	長田地区	1 回（11/28）
3		高来地区	1 回（8/21）
4		小長井地区	1 回（2/27）
合 計			4 回

1. 福祉意識啓発活動

(1) 社協広報紙「かんしゃ」の発行

社協広報誌である「かんしゃ」を毎月発行し、地区社協の活動や社協の事業を紹介するなど、毎号テーマを設けて市民の方々にわかりやすく親しみのある紙面づくりに努めました。また、「ボランティアのひろば」という新たなコーナーを設け、ボランティアセンター登録団体の活動紹介を行うとともに、市民の参加促進を図りました。

発行部数 45,900部／月

(2) ホームページの更新

諫早市社協の事業活動や地域福祉に関する情報などを市民の方々に適宜周知するため、見やすく親しみやすいホームページの更新に努めました。

また、ライン、フェイスブック、インスタグラム等の SNS を活用し、新鮮な情報発信も併せて行い福祉意識の醸成に努めました。

区 分	フォロワー・友だち数
①フェイスブック	284
②インスタグラム	1,331
③LINE	749

(3) 収集活動の実施（プルタブ及び使用済み切手）

身近にあるものを集めることで家庭や職場で気軽にできるボランティア活動です。一人で集める量は少なくても、多くの人に参加することで大きな支援となります。今年度も多くの団体、市民の方から協力していただきました。

【収集実績】

	個人	法人・団体	備 考
プルタブ	112件	69件	換金重量380kg
使用済み切手	44件	104件	55.34kg

(4) イベント型福祉意識啓発活動

地域に住む一人ひとりに福祉への関心を持ってもらえるよう、市内で行われているイベントに参加し、赤い羽根共同募金の募金箱の製作など、募金活動の理解促進に努めました。

【ふれあいと交流のつどい】

開催日：令和7年10月25日（土） 11:00～15:00

2. ボランティアセンターの機能強化

ボランティアコーディネーターを配置し「ボランティア活動を希望する人」と「ボランティアを必要としている人」とのコーディネートやボランティア活動に関する相談対応を行い、ボランティア活動を応援する拠点として取り組みました。

(1) ボランティア活動の支援

① 「いきいき応援隊」活動実績

ふれあいいきいきサロン活動に「いきいき応援隊養成講座」登録者を派遣して、ふれあいいきいきサロン活動が円滑に行われるよう支援しました。

【活動日及び活動場所】

※いきいき応援隊登録者 23人

No.	月 日	派 遣 先	派遣 人数
1	5月7日	にこにこサロンひらき	2
2	5月8日	喜々津団地いきいきサロン	1
3	5月27日	海津見サロン	1
4	5月28日	小船越2区ふれあいいきいきサロン	1
5	5月28日	馬渡町5番地ふれあいいきいきサロン	1
6	6月2日	白岩東部ふれあいサロン	1
7	6月6日	お達者クラブ	1
8	6月10日	いきいきサロン日の出	1
9	6月20日	陽だまり会	1
10	6月24日	船津いきいきサロン	1
11	7月5日	ほほえみの会	2
12	7月22日	海津見サロン	2
13	7月24日	ついたち会	1
14	8月21日	丸尾二区いきいきサロン仲良し会	1
15	9月2日	サロン笑びす	2
16	9月10日	小船越2区ふれあいいきいきサロン	1
17	9月17日	多良見団地お茶のみ会	1
18	9月19日	ひばりが丘ふれあいいきいきサロン	1
19	10月6日	白岩東部ふれあいいきいきサロン	1
20	11月6日	小原木曜会	1
21	11月19日	いきいきサロン中尾	1
22	1月15日	いきいきサロン馬渡	1
23	2月19日	丸尾二区いきいきサロン仲良し会	2
	合 計		28

(2) ボランティアセンター（相談・登録・斡旋）

学生をはじめとした個人からのボランティア活動希望の相談を受け、相談者の希望する活動に繋げる支援を行いました。ボランティアの依頼や団体の活動周知には、本会SNSも活用し呼びかけを行いました。また、助成金の申請に係る支援などボランティア団体の運営に関する相談、情報提供などの支援を行いました。

- ① ボランティアセンター登録数 団体数：112団体 個人：90人
 ② ボランティア仲介 7件
 ③ ボランティア相談 134件

【ボランティア相談実績内訳】

相談内容	件数
活動要請依頼	25
活動希望	31
活動保険	20
団体運営	19
活動先の紹介	7
情報提供	4
その他	28
合 計	134

④ ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動ができるよう、ボランティア活動中の様々な事故による傷害や賠償責任などについて補償する保険として、「ボランティア活動保険」の受付及び加入促進をしました。

- ・ ボランティア活動保険 188件 [

団体	109団体	(2, 203人)
個人	79件	(79人)

]
- ・ ボランティア行事用保険 51件 20団体
- ・ 送迎サービス補償 1件 1団体（述べ利用者数1, 300人）
- ・ 福祉サービス総合補償 3件 3団体（延べ活動従事者数446人）

⑤ ボランティア団体助成支援

- ・ ボランティア活動費助成団体 39団体
- ・ ボランティア活動保険助成団体 28団体
- ・ ボランティア活動保険助成地区社協 13地区

(3) 諫早市ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会は、諫早市におけるボランティア活動をより円滑に推進するため、会員同士の連携・交流を図り、住民のボランティア精神の高揚とボランティア活動への参加促進を図るために活動しています。

ボランティア活動の拡大とボランティア活動への参加促進を図るため、ボランティアフェスティバルやパネル展を開催し、認知向上に向けて支援しました。

- ① ボランティア連絡協議会加入団体数 52 団体
- ② 諫早市ボランティア連絡協議会の主な活動
 - ・ 会計監査、令和7年度ボランティア連絡協議会総会
 - ・ 理事会開催 8回、代表者会議 3回
 - ・ ボランティアフェスティバル実行委員会 2回
 - ・ ボランティアフェスティバル
 - ・ パネル展 in 図書館
 - ・ 広報誌発行 2回

(4) 災害ボランティア養成事業

【災害ボランティアセンター運営者養成研修】

本市における災害対応体制等について関係機関で共有することで連携を深めるとともに、災害ボランティアセンターの運営に携わる運営者を養成することを目的として本講座を開催しました。

【日 時】 令和8年2月1日（日）13：00～15：30

【参加者】 42人

（諫早市内6ライオンズクラブ、諫早青年会議所、災害ボランティア個人登録者）

【講 義】 わたしができる災害ボランティア

講師：長崎市市民活動センター センター長 関根志朗氏

【演 習】 災害ボランティアセンター設置運営訓練

(5) ボランティアの養成

①いきいき応援隊研修会の開催

ふれあいいきいきサロンにおいて、レクリエーション等の提供を行う「いきいき応援隊」の活動の充実を図るため、養成研修会を行いました。

【日 時】 令和8年3月10日（火）10：00～12：00

【参加者】 17名（いきいき応援隊7名、新規受講者10名）

【内 容】 ふれあいいきいきサロン及びいきいき応援隊について説明

②いきいきサロン実践者研修会の開催

ふれあいいきいきサロンの運営に携わる実践者を対象に、ふれあいいきいきサロンの内容の充実を図るため、研修会を行いました。

【日 時】 令和8年1月27日（火）～令和8年2月18日（水）

※会場を5箇所に分け開催

【参加者】 247人

【内 容】 ふれあいいきいきサロンで活用できるレクリエーションや本会で貸出しているレクリエーション用品の遊び方を学ぶ

③福祉体験学習サポーター研修会の開催

福祉体験学習サポーター及び新規活動希望者を対象に、福祉体験学習の内容の充実と活動者の養成を図るため、研修会を開催しました。

【日 時】令和8年3月16日（月） 13時30分～15時30分

【参加者】25名（サポーター11名、新規14名）

【内 容】テーマ「視覚障害者の日常生活の実際～不便さ・困難さを補って共生社会へ～」

視覚障害者の視点から日常生活の実際や思いにふれるとともに、子どもへの伝え方や関わり方について学ぶ

④子育てサロン実践者研修会の開催

子育てサロンの運営に携わる実践者を対象に、子育てサロン内容の充実を図るため、研修会を行いました。

【日 時】令和8年2月16日（水）13：30～15：30

【参加者】20人

【内 容】絵本の読み聞かせの大切さや楽しみ方を学ぶ

1. 配分金事業の推進

勸募資金及び配分金を活用して、地域の福祉力を高めるための事業を実施しました。

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業（事業実施月：4月から9月、3月）

事業名	事業概要
広報紙の発行	社協広報紙である「かんしゃ」を毎月発行する。 （一部は、歳末たすけあい募金配分金事業として実施）
子育てサロン活動費助成	子育てサロン事業を実施する地区社会福祉協議会に対して、活動費の助成を行う。
世代間交流事業の助成	地区社会福祉協議会の世代間交流事業費の一部を助成する。
子育てサロン実践者研修会の開催	子育てサロン実践者を対象に、子育てサロンの充実に向けた研修会を行う。
福祉団体活動助成事業	市内の福祉団体に対して、当該福祉団体の啓発事業費の一部を助成し、福祉団体の活動支援を実施する。 ①諫早市民生委員児童委員協議会連合会 ②諫早市身体障害者福祉協会 ③諫早市手をつなぐ育成会 ④諫早市老人クラブ連合会 ⑤諫早市母子寡婦福祉会 ⑥諫早市精神障害者家族会協会
米寿記念写真贈呈事業	当該年9月1日現在満88歳を迎える高齢者を対象に「米寿記念写真」を撮影し贈呈する。
ふれあい見守り活動の助成	見守りが必要な一人暮らし高齢者世帯、二人暮らしの高齢者世帯、障害者のみの世帯等を対象に、安否確認を目的に訪問して弁当等を提供する活動を実施する地区社協に対してその費用の一部を助成する。 （10月から2月実施分は、歳末たすけあい募金配分金事業として実施）

事業名	事業概要
ひとり暮らし高齢者の集い	ひとり暮らし高齢者が一堂に集い、交流をもつことで孤立感の緩和を図ることを目的に行われる集いを開催する地区社協に対し、事業費の一部を助成する。 (10月から2月実施分は、歳末たすけあい募金配分金事業として実施)
高次脳機能障害者サロン「ひまわり」の実施	高次脳機能障害者とその家族に集いの場を提供し、当事者の社会参加と自立へ向けての支援を行うとともに、高次脳機能障害者について地域の理解を深めることを目的に実施する。 ・実施日時 毎週木曜日 14時～16時 ・場 所 地域福祉センター上山荘
新入学児童交通安全帽子配付事業	小学校新入学児童へ交通事故防止や地域での見守り活動推進を目的に黄色い帽子を贈呈する。
小中学生修学旅行費一部助成事業	保護及び準要保護の世帯の小中学生の修学旅行費用の一部を助成する。
福祉教育推進事業協力校の指定 (福祉教育の推進)	市内の市立小、中学校、高等学校の児童・生徒及び大学生に対し、福祉意識啓発活動を行う学校を福祉協力校として指定するとともに、活動に対する助成を行う。

(2) 歳末たすけあい募金配分金事業 (事業実施月：12月から3月)

事業名	事業概要
歳末たすけあい・生活困窮世帯生活支援事業	新型コロナウイルス禍後も収入減が継続し、物価高騰等による経済的に深刻な影響を受け続けている緊急性の高い世帯に、食材等の支援物資を提供する。

1. ふれあい福祉相談事業の実施

(1) ふれあい福祉相談センターの運営

【相談事業の実施】

住民の日常生活の様々な相談に応じ、事情に合わせた助言と援助を行なうとともに関係機関との連携により、専門的な対応や問題の解決に結びつくよう支援に努めました。

①ふれあい福祉相談開催日数及び取扱件数【ふれあい福祉相談員12人】

開設日数	出席相談員延べ人数	取扱件数	取扱件数内訳
242日	216人	1,270件	来所・電話 4件・13件 ふれあい電話 1,253件

②専門相談の実施

【相談員】 弁護士 年8回 司法書士 年2回

【相談件数】 20件

③ふれあい相談福祉員・日常生活自立支援事業生活支援員合同研修会・情報連絡会

ふれあい福祉相談員及び日常生活支援事業生活支援員を対象に、市民が抱える様々な相談に対応できるよう、必要な知識の修得と資質の向上を図ることを目的に開催しました。

【日時】令和7年11月14日（金）14:00～16:00

【参加者】18人

（ふれあい福祉相談員9人、生活支援員3人、職員6人）

【講義】「障害年金制度について」

【講師】諫早年金事務所 お客様相談室 富永 義秀 氏

(2) ふれあい電話相談

見守りが必要な住民に対し、見守り活動の一環として実施しました。相談者の生活上の不安や悩みに寄り添うよう努めました。

◎ふれあい電話登録者数 65人

◎ふれあい電話発信件数 1,253件

◎新規利用者訪問調査の実施

調査対象：諫早市に居住し、ふれあい電話の利用を希望する人

※外出の機会が少ない人が対象

調査期間：随時

調査結果：ふれあい電話新規登録者4人

(3) 相談状況

令和7年度に事務局が対応した相談件数は770件となっています。「生計」や「教育」・「住宅」などの相談が多くあり、相談者の不安解消に努めました。

相談内訳

(単位：件)

区 分		ふれあい福祉相談員対応					事務局 対 応 (延べ人 数)
		相 談 件 数	内 訳			電 話 ふれ あい	カル テ 福 祉
			解 決	継 続	他 機 関		
1	生計	5	3	1	1	—	303
2	年金	0	0	0	0	—	1
3	職業・生業	0	0	0	0	—	13
4	住宅	0	0	0	0	—	34
5	家族	2	0	0	2	—	2
6	結婚	0	0	0	0	—	0
7	離婚	0	0	0	0	—	0
8	健康・衛生	0	0	0	0	—	0
9	医療	1	0	0	1	—	6
10	精神保健	1	0	1	0	—	2
11	人権・法律	0	0	0	0	—	34
12	財産	0	0	0	0	—	2
13	事故	0	0	0	0	—	0
14	児童福祉・母子保健	0	0	0	0	—	2
15	教育・青少年	0	0	0	0	—	180
16	心身障害者（児）福祉	0	0	0	0	—	0
17	母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	—	3
18	老人福祉	0	0	0	0	—	7
19	苦情	0	0	0	0	—	0
20	介護	1	0	0	1	—	3
21	債務	2	0	0	2	—	6
22	ボランティア	0	0	0	0	—	134
23	その他	6	6	0	0	—	38
取扱合計件数（件）		18	9	2	7	1,253	770

2. 福祉資金貸付事業の実施

低所得世帯・高齢者世帯・障害者世帯の生活を経済的に支えるとともに、在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした生活福祉資金等貸付事業を、長崎県社会福祉協議会の委託を受け実施しました。

(1) 生活福祉資金貸付事業の受託運営

①【相談件数、申請件数、決定件数、決定金額】(県社協受託事業)

資 金 種 類		相談 延べ人数 (人)	申請 (件)	決定 (件)	決定金額 (円)
生活福祉資金 (福祉費)	生業費	4	0	0	0
	技能習得費	24	3	3	4,907,000
	住宅整備費	2	0	0	0
	福祉用具購入費	0	0	0	0
	障害者自動車購入費	4	1	0	0
	療養費	8	0	0	0
	介護等費	1	0	0	0
	災害臨時費	0	0	0	0
	冠婚葬祭費	7	1	0	0
	住宅移転等費	8	1	1	385,000
	技能習得等支度費	0	0	0	0
	その他一時的な費用	37	7	6	573,000
教育支援資金	教育支援費	171	13	12	18,150,000
	就学支度費	155	14	13	5,123,000
総合支援資金	生活支援費	70	0	0	0
	住宅入居費	2	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
緊急小口資金		36	1	1	93,000
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
不動産担保型生活資金		3	0	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		4	0	0	0
その他の相談		14	0	0	0
合 計		550	41	36	29,231,000

②債務者へのアウトリーチによる生活再建支援

コロナ禍の中で係ることが難しかった短期滞納債権（６か月以内）及び中長期滞納債権（１年以上）について、県社協と連携し訪問や電話にて生活状況の調査を行うとともに、生活再建に向け支援を行いました。

支援内訳（件）	訪問	電話
短期滞納債権（６か月以内）	0	27
中長期滞納債権（１年以上）	44	18

（２）緊急小口資金等特例貸付の借受人フォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少や失業をされた世帯に対し、生活費等の必要な資金の貸付を行った緊急小口資金等特例貸付の借受人のうち、償還困難な方に対し償還猶予等の相談に対応しました。また、病気や失業、収入減少、近年の物価高騰による生活が困難になられた方には、生活状況を丁寧に聞き取り状況に応じて適切な機関につなげる等の支援を行いました。

①特例貸付に関する相談

内容	件数（件）
償還に関する相談対応	1,519
借受人の自立に向けた取り組み （生活状況調査）	138

②特例貸付における償還猶予・償還困難申請対応状況

資金種類	申請 （件）	決定 （件）
緊急小口資金	10	10
緊急小口資金（※償還困難）	24	24
総合支援資金（初回貸付）	26	26
総合支援資金（延長）	10	10
総合支援資金（再貸付）	19	19
合 計	89	89

※緊急小口資金については、令和6年12月31日をもって償還期間が終了。

償還期限到来後、生活困窮により償還が困難な方に対し、令和7年1月1日から請求を一時停止する「償還困難申請」の制度が開始した。

③特例貸付における猶予後免除申請対応状況

資 金 種 類	申請 (件)	免除決定 (件)	延長決定 (件)
緊急小口資金	3 2	2 3	9
緊急小口資金（※償還困難）	2	1	0
総合支援資金（初回貸付）	3 6	2 5	9
総合支援資金（延長）	5	3	2
総合支援資金（再貸付）	1 8	1 6	1
合 計	9 3	6 8	2 1

④特例貸付における滞納者及び未応答者に対する支援

緊急小口資金等特例貸付で滞納となっている借受人や、償還免除手続き等の案内に未応答の借受人等に対し、電話等により実態調査及び生活再建に向け償還免除の勧誘や関係機関等へつなぐ支援を行いました。

(対象者延人数)

電 話	訪 問
4 0 6 人	1 7 3 人

⑤償還免除者に対する支援

長崎県社協が実施した償還免除者に対する生活状況確認のためのアンケート調査の中で、社協への相談を希望された方に電話等による相談対応を実施しました。

(対象者延人数)

電 話	来 所	訪 問
1 3 人	3 4 人	1 人

(3) 諫早市社会福祉協議会福祉資金貸付事業の運営

市内に3月以上居住し、臨時的出費又は収入の欠如のため生活を維持することが困難で、応急的な資金を必要とし、必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められた世帯に対して貸付を実施しました。

貸付事業実績

相談(件)	申請(件)	貸付(件)	貸付金額(円)
8	1	1	49,000

3. 日常生活自立支援事業の受託運営

認知症や障害により判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用手続きや金銭管理の支援を行い、利用者が安心して暮らせるよう支援するため、長崎県社会福祉協議会から委託を受け業務を実施しました。

(1) 援助活動の実績

地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、生活困窮者自立相談支援機関及び施設、医療機関等を通して、高齢者や障害者が在宅で生活するにあたり、福祉サービスの利用に関する相談や利用料、公共料金の支払いなどの金銭管理についての相談がありました。また、日常生活自立支援事業と成年後見制度との相違点や利点などの問い合わせや相談が多く寄せられました。

行政や医療機関、福祉サービス事業所など関係機関と連携を図りながら支援に努めました。

相談件数 35件

(2) 契約状況内訳

	認知症等の 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	計
新規契約件数	1	3	1	0	5
契約終了・ 解約件数	1	3	2	0	6
実利用件数	2	18	5	1	26

(3) 活動状況

専門員及び生活支援員によってサービスを提供します。専門員は相談から訪問調査、契約締結を経て支援計画の作成などを担い、生活支援員は、専門員が作成した支援計画に基づき、利用者への直接支援を行います。令和7年度は、専門員2人、生活支援員5人で活動を行いました。

①活動回数(回) ※()内は専門員活動を含めた総活動回数

認知症等の高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
22 (26)	238 (374)	76 (113)	20 (30)	356 (543)

②電話等による支援回数 1,381回

③ふれあい相談福祉員・日常生活自立支援事業生活支援員合同研修会・情報連絡会(再掲)

4. 成年後見申立相談援助

【成年後見申立相談援助】 11件

成年後見申立相談援助に取り組み、制度紹介や成年後見申立手続支援など成年後見制度を円滑に利用できるよう支援に努めました。

1. 福祉教育の推進

多様な人がいる社会で共に支え合い、安心して生活できる社会をつくるために、子どもから高齢者まですべての人とのふれあいを通して他者の立場、心情を理解し、互いに支え合う心や実践力を養うことを目的に事業を推進しました。

(1) 福祉教育推進事業協力校の指定（再掲）

児童・生徒及び学生が社会福祉への理解と関心を深め、公共に奉仕する心情、相互扶助の精神の育成を図ることを目的に指定し助成を行いました。

令和7年度は、小学校26校、中学校15校、高校5校、大学1校 合計47校を福祉協力校として指定しました。

【福祉教育推進事業協力校の活動】

活動分野	主な活動内容
広報・啓発活動	① 福祉についての理解を深めるための学習会、講演会など ② ボランティア等の活動を学校新聞や PTA 新聞を通して、家庭及び地域に伝える ③ 保護者や地域住民を招いて、学習したことの発表会
調査・研究活動	① 学校区内の災害時における危険個所の調査 ② 学校区内の自然や歴史の調査など
多種多様な分野との交流を目的とした実践活動	① 地域の高齢者、心身障害児者の訪問など ② 地域の高齢者や心身障害児者、乳幼児と運動会等学校行事を通じた交流など ③ 地域住民との協働活動など （例：農業体験を通して地域の方と交流） ④ 社会福祉施設の訪問、見学、ボランティア活動など
地域社会づくりのための活動	清掃、美化活動、文化財の保護等地域での活動など （例：地域の公園、学校周辺の清掃活動）
社会福祉関係行事への参加	老人福祉週間、児童福祉週間、身体障害者福祉強調月間、共同募金、歳末たすけあい運動などの社会福祉関係行事への参加協力など （例：募金活動、プルタブ、エコキャップ、ベルマーク回収活動）

(2) 福祉体験学習の支援

福祉体験学習支援について、要請のあった小学校及び中学校や職場に職員及び福祉体験学習サポーターを派遣しました。新たに、知的障害者疑似体験を体験内容に加え、知的障害への理解を深める機会としました。

- ・派遣先 小学校 14 校、中学校 5 校
- ・職員派遣数 延べ 35 人
- ・福祉体験学習サポーター派遣数 延べ 53 人（登録者 26 人）
- ・主な体験内容 高齢者疑似体験、視覚障害者疑似体験、車いす体験、知的障害者疑似体験

2. 介護機器貸与事業

在宅の寝たきりの方や、身体に障害のある方又は突発的な理由により一時的に必要な方、車いすの貸与を行い在宅生活の支援を行いました。

【実績】貸与件数：106 件

3. シニア美術手工芸作品展の開催

期 間：令和 7 年 10 月 23 日（木）～令和 7 年 10 月 30 日（木）
場 所：地域福祉センター上山荘
作 品：140 点
出展施設：19 施設、上山荘 4 講座
入場者数：453 人

4. 障害者美術手工芸作品展（心の花展）の開催

展示期間：令和 7 年 11 月 12 日（水）～11 月 16 日（日）
公開期間：令和 7 年 11 月 17 日（月）～令和 8 年 1 月 30 日（金）
展示場所：諫早市美術・歴史館 2 階企画展示室
公開場所：諫早市社会福祉協議会ホームページ（心の花展 WEB 展示会）
作 品：88 点
出展施設：15 施設 諫早特別支援学校 1 校 5 個人
入場者数：289 人

7 施設管理経営（指定管理者）の受託

1. 諫早市社会福社会館の管理・経営

市民の開かれた施設として、来館者が安心して利用できるよう、施設運営に努めました。

【貸館状況】

区 分	利用団体数（団体）	利用者数（人）
多目的ホール	3 7 2	1 2, 3 7 2
第1会議室	3 8 7	4, 6 1 4
第2会議室	4 8 1	3, 8 0 2
小会議室	3 2 2	3, 9 8 3
第1講座室	8 9	6 1 0
第2講座室	2 5 1	3, 3 5 4
中会議室	3 5 3	6, 9 5 9
録音室	1 4 3	5 4 9
合 計	2, 3 9 8	3 6, 2 4 3

2. 諫早市上山荘南館の管理・経営

【諫早市上山荘南館】

月	開館日数(日)	利用者数（人）	一日平均利用者数（人）
4	2 5	1, 9 2 6	7 7. 0
5	2 4	1, 8 0 3	7 5. 1
6	2 5	1, 8 8 3	7 5. 3
7	2 6	1, 9 3 4	7 4. 4
8	2 5	1, 6 7 4	6 7. 0
9	2 4	1, 7 5 8	7 3. 3
1 0	2 6	1, 9 2 7	7 4. 1
1 1	2 3	1, 8 5 3	8 0. 6
1 2	2 4	1, 9 7 1	8 2. 1
1	2 3	1, 9 2 5	8 3. 7
2	2 2	1, 8 0 8	8 2. 2
3	2 5	2, 0 1 6	8 0. 6
合計	2 9 2	2 2, 4 7 8	(1日平均) 7 7. 0

3. 福祉施設巡回バスの運行

マイクロバスで福祉ゾーンの区間を巡回し、利用者の利便を図りました。

【市役所～上山荘～市社会福祉会館】

月	運行日数（日）	利用者数 （人）	平均利用者数（人／日）
4	25	719	28.8
5	24	745	31.0
6	25	652	26.1
7	26	738	28.4
8	25	663	26.5
9	24	666	27.8
10	26	810	31.2
11	23	804	35.0
12	24	840	35.0
1	23	749	32.6
2	22	590	26.8
3	25	745	29.8
合計	292	8,721	（1日平均）29.9

4. その他

1 施設の改修

施設の指定管理者として契約業務を遵守しながら適正な経営管理に努め、各施設を快適にご利用いただくための改修を計画的に行いました。

【主な内容】

社会福祉会館
誘導灯取替修繕
1階女子洋式トイレ2階男子小便器3階女子洋式トイレ修繕
2階保護司会室中間ファン取替修繕
3階中会議室、2階第2会議室ブラインド修繕
自動ドア修繕
2階多目的ホールフロアコンセント修繕
2階ホール誘導灯取替修繕
ガス空調機ドレンホース修繕
3階シャワー室コンセント修繕
2階録音室照明器具取替修繕

3 階給湯室レンジフード取替修繕	
1 階事務室照明器具取替修繕	
1 階事務室フロアコンセント撤去修繕	
エレベーターかご内 LED 取替修繕	
上山荘南館	
屋上	雨漏り修繕
陶芸窯	電気釜蓋修繕・マイコン取替修繕
風除室	誘導灯取替修繕

1. 諫早市水難者慰霊祭の開催

日 時：令和7年7月25日（金） 17：00～20：00

会 場：高城公園大悲観世音像前

2. その他

関係機関と連携を図るため、各種委員会の委員として、役員及び職員を推薦しました。

【各種委員の推薦】

各関係機関から当該委員の委嘱依頼があり、役員及び職員を推薦しました。

◎長崎県関係

○長崎県県央保健所地域精神保健医療福祉協議会委員

◎日本赤十字社長崎県支部

○日本赤十字社長崎県支部評議員

◎長崎県共同募金会

○長崎県共同募金会理事

○長崎県共同募金会諫早市支会副支会長

◎長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早支部

○長崎県戦没者慰霊奉賛会諫早支部副支部長

◎諫早市関係

○諫早市防災会議委員

○諫早市国民保護協議会委員

○諫早市総合計画審議会委員

○諫早市まちづくり総合戦略推進会議委員

○諫早市土地利用政策策定検討協議会委員

○諫早市健康福祉審議会委員

○諫早市健康福祉審議会高齢者福祉部会臨時委員

○諫早市地域包括ケア推進協議会委員

○諫早市地域包括支援センター運営協議会委員

○諫早市民生委員推薦会委員

○諫早市献血推進協議会理事

○社会を明るくする運動諫早市推進委員会委員

○出口ボランティア表彰会審査会委員

○諫早市地域自立支援協議会委員

○諫早市地域自立支援協議会障害者移行部会委員

○諫早市要保護児童対策地域協議会委員

○諫早市健康づくり推進協議会委員

○諫早市健康づくり推進協議会幹事

○諫早市介護予防・日常生活支援推進会議委員

- ながさきピース文化祭２０２５諫早市実行委員会委員
- 諫早市地域公共交通協議会委員
- ◎その他
 - 県央県南地域高齢者救急医療体制連絡会委員